

安 全 情 報

No 12 / 2016

マイケティア国際空港でエジプト人に対する強盗殺人事件が発生

3月19日午後4時30分頃、エジプト人出張者が、マイケティア国際空港において、強盗の被害に遭い殺害されました。同空港の治安は、急速に悪化していることから、下記の情報をご参照頂き、十分な注意をお願いします。

記

1 発生日時

3月19日(土)午後4時30分頃

2 発生場所

マイケティア国際空港国内線ターミナルの送迎レーンの通路付近(コンビアサ航空とアビオール航空のカウンター前付近の施設外の通路)

3 被害者

エジプト人出張者(男性 40歳)

4 状況

被害者は、4人のエジプト人とともに、国際線で到着後、国内線に乗り継ぐため、徒歩で同ターミナルに向かっている途中、送迎レーンの通路において、けん銃を所持し、バイクに乗った二人組の男に鞆を差し出すよう脅されました。

しかし、被害者が激しく抵抗したため、犯人はけん銃を2発発砲し、被害者を殺害した後、逃走しました。

5 注意事項

(1) 今回の事件では、被害者は、鞆内にドル現金や高級スマホを入れていたことから、いずれかの場所で犯人等に所持品を目撃されて、狙われた可能性があります。空港内外でスマートフォンを使用したり、ドル現金を提示するような行為、または高級腕時計やネックレス等の装飾品を身に付けることは絶対に避けて下さい。

(2) 過去、空港職員が強盗事件等に関与していた例もあることから、空港内の所持品検査等でやむなくドル現金等を提示した場合は、その後の行動に際して、早急に車両に乗り込む、ホテル敷地内で乗降を行う等、最大限の注意を払うようにして下さい。